

関西科学塾

Newsletter vol.7



E日程

発行:国立大学法人 奈良女子大学 関西科学塾事務局
〒630-8506 奈良市北魚屋西町
e-mail:kagakujuke_office@cc.nara-wu.ac.jp
HP:http://kagaku-juku.jp/

2017年12月9日 (土)

(株)クボタで体験!

(株)クボタで中高生対象の体験と交流の講座が開催されました

12月9日(土)に、大阪市内の株式会社クボタ本社にて関西科学塾E日程を開催しました。寒いながらも良い天気恵まれ、中・高校生45人が参加しました。



プログラムは3部構成で、**第1部**ではクボタがどのような歴史を持った会社で、どのような事業を行っているかについてお話し頂きました。



第3部ではクボタに勤務する3名の女性技術者によるパネルディスカッションでした。最後の質問時間が予定をオーバーする程、皆さん熱心に聞いて、質問をしてきていました。

参加者にはクボタの農業生産品である玄米パンやリンゴジュース、玄米パスタ、トラクターなどのミニカーやキーホルダーのプレゼント、更に寒さへのご配慮でカイロの配布もありました。株式会社クボタ様、ありがとうございました! 参加者の皆さんは、試乗した農業機器がどのような農産物を生み出しているか、一連の大きな流れを理解できたのではないのでしょうか。また、“農業”という言葉から思い描いていた今までのイメージよりも広い世界が広がっていることにも気づいていただけたのではないのでしょうか。

当日プログラム

- 13:00 開会
- 13:10-14:00 第1部 会社概要説明
- 14:10-15:00 第2部 農業機械等の試乗体験
- 15:20-16:20 第3部 技術系OGによるトークとパネルディスカッション
- 16:30 閉会



第2部は、クボタ製最新農業機器に備えられている優れた機能やシステムについて、実物のトラクター、コンバイン、田植え機を実際に見、乗車し、詳しく説明を聞きました。その後、希望者は田植え機の運転も体験させて頂くことが出来ました。参加者のほとんどの方が手を挙げ、寒さも気にならない様子で試乗の順番を待っていましたね。田植え機開発に携わっている女性技術者に指導していただきながら、田植え機を運転する表情は、皆さん揃って輝くような笑顔でした。



とてもおもしろかったし、自分の進路を決める時の参考になりました (中1)
クボタのように食糧や水、環境にたずさわる仕事はいいなと思いました (中1)

世界に貢献できるような仕事もステキだなと思いました。自分も、将来どのような道に進むのか考え始めなければならぬなと感じました。(高1)